

令和8年第2回定例会教育委員会会議録

日時 令和8年2月18日（水）13:30～
場所 中井町農村環境改善センター 2階 研修室
出席者 加藤教育長、渡邊教育長職務代理者、小澤委員、澁谷委員、早野委員、
高橋教育課長、天野生涯学習課長、藤澤主幹兼生涯学習班長、
佐藤主幹兼学校教育班長
傍聴人 1名

1 開会宣言
加藤教育長

2 令和8年第1回定例会会議録の確認について
澁谷委員が、第1回定例会会議録に署名する。

3 教育事務の執行状況について（報告）
加藤教育長より令和8年1月後期及び2月前期の教育事務の執行状況について報告する。
（概要）

○主な事務内容

戸沢村・中井町青少年ふれあい交流事業、体罰調査開封、教育委員会定例会、中井町幼児児童生徒作品展、地域懇談会、神奈川県公民館大会、足柄上郡一周駅伝競走大会、主幹・教頭会、園長・校長会、地域学校支援ボランティア連絡会、衛生委員会、生涯学習施設建設に係る自治会説明会、国際教育担当者連絡会

○園長・校長会主な内容

- ・令和7年度末人事事務について
- ・離任式について
- ・産・育休代替臨任の人材確保について
- ・人事評価について
- ・不祥事防止について
- ・令和8年度小学校卒業式について

（渡邊教育長職務代理者）

園長校長会資料の産育休代替職員の人材確保について、学校や子どもにとっていいことだと思う。これは県独自の取り組みなのか、それとも県西だけなのか、こういった範囲でされるのかを教えてほしい。

（加藤教育長）

どこの事務所管内も代替しか見つからないということが大きなネックになっていたので、必要な分だけ、臨任以外いなければ、新採用をとることも考えるという定数確保ということで、4月1日からその間の部分については、できるだけ人材を取るだけ取って学校が困らないようにするのが狙いである。政令市を除く県域全体で取り組む内容になっている。

高橋教育課長が教育委員会のうごき及び給食センターの執行状況について報告する。

藤澤主幹兼生涯学習班長が井ノ口公民館のうごきについて報告する。

4 議題

(1) 中井町児童生徒表彰の被表彰者について

藤澤主幹兼生涯学習班長が資料に基づき説明し、委員全員の賛成により承認される。

(渡邊教育長職務代理者)

前回の定例会で、人権作文の原文掲載の扱いについてというような話があったと記憶している。この表彰そのものについては大変良い方向であると思うし、是非お願いしたいと思う。作文の内容については、ホームページで見ることができるということであったが、その扱いについてどのようになったかということをお教えいただきたい。

(天野生涯学習課長)

前回定例会で、本文全部を保護者やそこに登場してくる方々の了承をしっかりと取っておかないと、後々大変なことになる恐れがあるのご忠告いただき、その内容を福祉課と共有し、改めて保護者の同意を得るように促した。当初は母親から了承を得ているため問題ないという話であったが、登場人物は父親が中心なので、やはり父親がどう受けとめるかというのが非常に大事だということで、改めて確認をし、最終的には両親に了承を得たうえで、広報に全文ではなく、一部抜粋という形で掲載することとした。

(2) なかい教育ビジョン（案）について

佐藤主幹兼学校教育班長が資料に基づき説明する。

(早野委員)

生涯学習施設について、契約通り進んでいくかと思っていたが、町民の意見を聞いてこのように方針が変わったと思う。教育委員会として、施設や予算に対する今後の見通しはあるか。

(加藤教育長)

生涯学習施設については、今立ちどまった状況の中で、これからどのようにして進めるのかということ、組織を立ち上げて検討していくことになる。ここまで経過が進んできたが、ここから下がるのか、進むのか、白紙にするのかという方向性はまだ何も出ていない。

(天野生涯学習課長)

過去に建設準備委員会を設置して、学識経験者や町内の団体に参画していただくなど、広く協議の場を設けていた。今回それに準じたものを立ち上げ、検討協議を重ねていくということで、令和8年度早々に設置し、そこを中心に協議をしていく予定である。一旦立ちどまるという判断のもと、生涯学習施設に関する予算については一旦凍結という判断をした状況である。

(澁谷委員)

生涯学習施設建設に対して色々な意見が町民の方からあったと思うが、その中で、学校の老朽化対策等も含めて、総合的に判断して欲しいという声が多かったように感じている。まだスタートラインということなので、是非その辺りも考えてほしいと思う。

(加藤教育長)

ここで話せるのは、子どもの数の減少、校舎と施設の老朽化を踏まえ、来年度から学校のあり方を検討する組織を立ち上げて、どういった形で、皆さんがどういう思いを持っているかというのを、色々ご意見を伺い、中井の子どもたちにとってどんな形が将来的に理想の学び舎なのかということ突き詰めていく。今年度も様々なところへ視察に行かせていただいたが、やはりすぐに答えは出ないと思っている。また、地域の歴史的な背景や課題等もあるので、時間をかけて丁寧にやっていかなければならないと思っている。早くても2、3年はかかるのではないかと考えており、その間も視察等へ行かせていただき、実際に本町と他市町村とを比較しながら、どのような方向がいいかということを見定めていきたいと考えている。

(渡邊教育長職務代理者)

教育ビジョンのキャラクターについて、著作権がずっと気にかかっている。町の顧問弁護士が大丈夫と言っているとのことだが、私自身すごく危惧している部分がある。

(加藤教育長)

キャラクターについては、オリジナリティーを出すということで、胸には中井町の町章を入れるなどした。また、画像検索をかけ、ほぼ合致するのではないということであった。それを受け、町の顧問弁護士も特に問題ないということであったため、懸念されることはすべてクリアしたと考えている。子どもたちにも馴染みやすいようにするため、このようなキャラクターを取り入れた。

(渡邊教育長職務代理者)

以前に別の会議において、著作権についてどうなのかということで協議した結果、急遽変更したことがあった。経験を踏まえたうえで自分自身引かかっているということがひとつ、またこのキャラクターが戦隊ものの何かと一致したときにどうなるのかということに危惧している。

(佐藤主幹兼学校教育班長)

先ほど教育長も申し上げたが、まず町の顧問弁護士に相談し、問題ないとの判断を得ていること、それから策定を委託している業者も、このような事例を数多く取り扱っており、まず基準としてどのようなところに注意しなければいけないかというところを問い合わせしている。業者からは、完全一致もしくは酷似をしておらず、単に似たような形だけであれば、恐らく訴えられることはないとの見解であった。画像検索でもこのキャラクターで検索をかけたところ、完全一致または酷似するものはなかった。顧問弁護士は、まずこのGoogleの中のNの文字、それから胸の町章にオリジナル性が認められるので、これが中井町教育委員会オリジナルのキャラクターだと主張することができるという見解であった。我々としては、そういった部分で安心材料が得られたことから、これで進めて行こうということとなったので、ご理解賜りたい。

5 その他

- ・加藤教育長が、教育上の諸問題等について説明する。
- ・次回定例会の日程について確認をする。
- ・第1回臨時会の日程について確認する。

6 閉会宣言

加藤教育長